

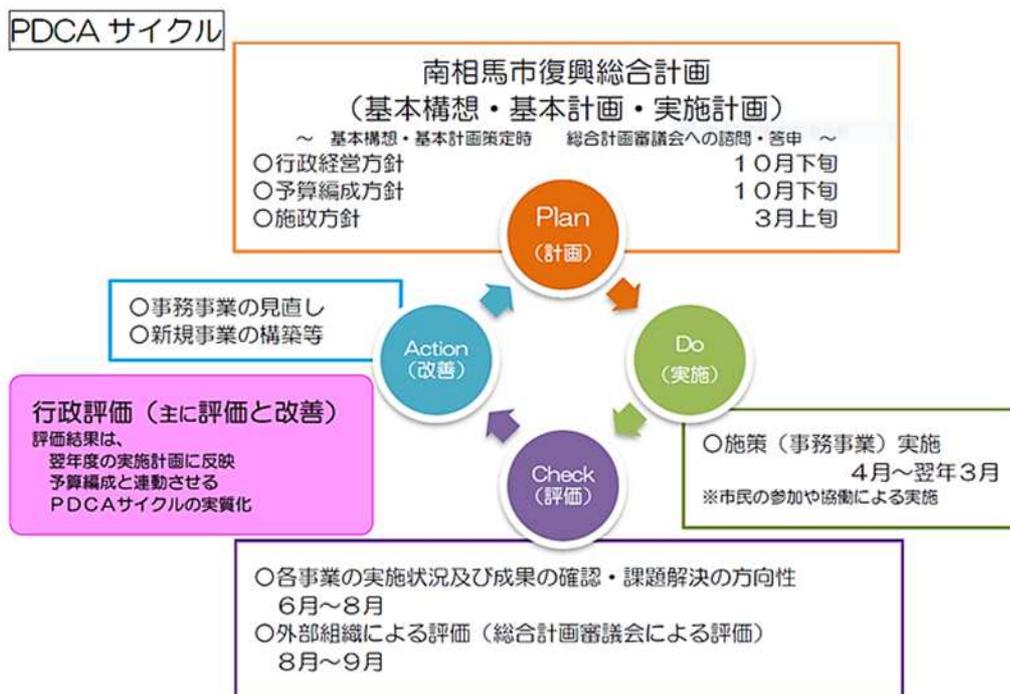
南相馬市行政経営マネジメントシステム（PDCAサイクル） の見直しについて（試行）

1 背景

復興総合計画後期基本計画（以下「後期基本計画」という。）では、毎年度、施策ごとに掲げた成果指標（KPI）について、事業の有効性を評価し、計画の進捗を管理しています。

また、評価結果は、翌年度の実施計画に反映し、予算編成と連動させることでPDCAサイクルを実質化し、市民が参加する外部組織（総合計画審議会）による評価によって、評価の客観性を担保するとともに、実施計画や評価結果を公表することで透明性を担保しています。

一方で、施策評価の過程においては、内部評価として、担当課による自己評価結果を基に、企画課で取りまとめを行っており、全庁的な施策評価の妥当性、施策のKPI進捗の改善に向けた議論、課題等の共有が図られていませんでした。



2 目的

今回、内部評価の体制について、これまでの担当課と企画課だけではなく、全庁的な視点で評価を行う仕組みを構築し、次年度行政経営方針及び予算編成方針に反映し、当該方針を基に、次期実施計画や次年度当初予算編成を行う仕組み（PDCAサイクル）に見直します。

なお、令和5年度については、上記内部評価体制の充実も含め、「行政経営マネジメントシステム（PDCAサイクル）」構築に向けた取組を試行的に実施し、その

結果を検証した上で、令和6年度からの第三次総合計画前期基本計画の評価に合わせ、本システム(PDCAサイクル)の本格運用を目指します。

また、総合計画とSDGsとの関係については、後期基本計画第8次実施計画において、5つの政策の柱にぶら下がる47の施策とSDGs17のゴール(目標)との関係を紐づけし、体系化したことから、今回の施策評価と合わせて、整理していくこととします。

3 主な見直し内容

内部評価体制を充実させるため、新たに「総合計画評価幹事会(企画調整会議構成員)・総合計画評価委員会(庁議構成員)を立ち上げます。

また、これら庁内における内部評価の仕組みを「サマーレビュー」と称して、実施します。

さらに、「サマーレビュー」の内容について、内部・外部の両面からより分かりやすく、議論や公表ができるよう、新たな「施策評価シート」を作成します。

加えて、当該評価シートでは、施策ごとの成果指標(KPI)の達成状況(施策の評価結果)を基に、SDGsにおける17のゴール(目標)への貢献度の見える化を図ります。

4 後期基本計画実施状況・施策評価シートの内容

評価シートを基に後期基本計画の実施状況を取りまとめるとともに、上記内容を盛り込んだ新たな評価シートを作成します(詳細は「資料3」参照)。

5 内部評価と外部評価等の流れ

内部評価・外部評価等については、次の流れで実施します。

成果指標(KPI)・施策評価

・施策ごとに定めたKPIの達成率、施策の評価() 施策の全体評価(総括)について、施策評価シートへ入力(KPI(85)担当課)。

():【評価の視点】

- ・後期基本計画の評価は、令和4年度に第三次総合計画策定に向けて、令和3年度決算ベースに実施したところです。
- ・また、その結果を踏まえ、第三次総合計画における7つの政策の柱や17の基本施策、54の施策を体系化しています。
- ・このため、今回の評価は、後期基本計画の最終年度となる令和4年度実績を基に、昨年度実施した施策評価結果とともに、第三次総合計画の施策体系との整合性を考慮しながら、最終的な評価結果を取りまとめるものです。

第8次事務事業(活動指標)評価調書

- ・成果指標(KPI)の実績を踏まえ、事務事業レベルでの実績(活動指標)を基に作成します(事業(471)担当課)。

取りまとめ作業・会議資料の作成

- ・施策評価シート内容及び事務事業評価調書を基に、企画課から個別に担当課へ聴き取り等を通じて、全体を総括するとともに、政策の柱ごとに今後の方針や総合計画とSDGsとの関係を整理します(担当課・企画課)。
- ・作成資料は、後期基本計画実施状況及び施策評価シートとします。

サマリーレビューの実施

- ・「総合計画評価幹事会(企画調整会議構成員)・総合計画評価委員会(庁議構成員)による内部評価を行います。
- ・会議資料は、後期基本計画実施状況及び施策評価シートとします。

総合計画審議会による外部評価の実施

- ・総合計画審議会による外部評価を行います。
- ・会議資料は、後期基本計画実施状況及び施策評価シートとします。

評価結果の確定

- ・施策評価及び事務事業評価結果の確定をします。

評価結果公表(施策評価シート・事務事業評価調書)

- ・市議会への情報提供(決算審査特別委員会)を行います。
- ・提供資料は、後期基本計画実施状況及び施策評価シートとします。
- ・公表は市ホームページで行います。
- ・公表資料は、後期基本計画実施状況、施策評価シート及び事務事業評価調書とします。

行政経営方針、予算編成方針への反映

- ・評価結果を踏まえ、次年度行政経営方針及び予算編成方針へ反映します。
- ・上記方針を踏まえ、次期実施計画作成及び次年度当初予算編成を行います。

6 スケジュール

令和5年度(試行)

時 期	内 容
7月14日(金)～ 21日(金)	・施策評価シート作成(KPI担当課)
7月24日(月)～ 8月1日(火)	・事務事業評価調書作成(事業担当課)
7月下旬～8月上旬	・企画課から担当課への聴取(必要に応じて個別に)
8月上旬～8月中旬	・聴取結果等を踏まえ、施策評価シート調製(担当課 企画課) ・後期基本計画実施状況作成(担当課 企画課) ・サマーレビュー資料作成・配布(担当課 企画課)
8月17日(木)	・「第1回総合計画評価幹事会」の実施
8月22日(火)	・「第1回総合計画評価委員会」の実施
8月31日(木)	・「総合計画審議会」による外部評価
9月中旬	・市議会資料提供(決算審査特別委員会)・評価結果公表
10月上旬	・「第2回総合計画評価幹事会」の実施
	・「第2回総合計画評価委員会」の実施
10月下旬	・R6年度行政経営方針の策定 ・R6年度予算編成方針の策定
10月下旬～11月下旬	・R6年度当初予算編成作業 ・事務事業評価調書の作成
10月下旬～3月下旬	・第三次総合計画第2次実施計画の作成・策定

以上